

acer
explore beyond limits™

ICONIA | W7



© 2012 無断複製を禁止します。

Aspire ICONIA ユーザーガイド
ドモデル : W7
初版 : 2012 年 12 月 18 日

目次

安全かつ快適にお使いいただくために	5	画面の回転と G-sensor	37
はじめに	16	省電力機能	38
ガイド	16	Acer Green Instant On	38
コンピュータの取り扱いと		バッテリー	42
使用に関するヒント	16	バッテリーの特徴	42
コンピュータをオン/オフにします	16	バッテリーの充電	42
コンピュータの取り扱い	17	バッテリーの寿命を最適化する	44
ACアダプターの取り扱い	18	バッテリー残量の確認	44
清掃と修理	18	低残量警告	45
タブレットの概要	19	セキュリティ機能	46
タブレット	19	パスワード	46
正面	19	パスワードの入力	47
背面	20	FAQ	48
上面	21	アフターサービスについて	50
下部	21	Windows 8 を使うための方法やヒント	52
左面/右面	22	留意すべき3つの概念	52
LEDインジケータ	24	チャームバーを開くには	52
同梱クレードルへのタブレット接続方法	25	[スタート]を表示するには	52
正面	27	プログラム～アプリケーション間の切り替え	53
背面(スタンド脚部は図示されていません)	28	を行うには	53
左面(スタンド脚部は図示されていません)	29	コンピュータの電源を切るには	53
環境	30	インターフェイスが新しくなっているのは	53
USB	31	なぜですか	53
micro HDMI	32	コンピュータのロックを解除するには	53
ソフトウェアキーボードの使い方	33	コンピュータをカスタマイズするには	54
ワイヤレスネットワーク	35	Windows を以前と同様な方法で使用したい	55
インターネットへの接続	35	(以前のデスクトップに戻したい)	55
ワイヤレスネットワーク	35	プログラムはどこにありますか	55
		Microsoft ID (Microsoft アカウント) とは	57
		Internet Explorer にお気に入りを追加するに	58
		は	58

Windows アップデートをチェックするには？	58
詳細情報を取得するには	58
トラブル対策	59
トラブル対策のヒント	59
エラーメッセージ	60
システムの復元	61
BIOS ユーティリティ	79
起動シーケンス	79
パスワードの設定	79
規制と安全通知	80
FCC 規定	80
注意：シールドケーブル	80
注意：周辺機器	80
LCD ピクセルについて	81
規制についての注意	81
欧州連合諸国向け適合宣言	81
適用国リスト	82

安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

製品のお手入れを始める前に、電源を切ってください。

本製品を清掃するときは、AC アダプターとバッテリーを外してください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

警告

アクセスに関するご注意

電源コードを接続するコンセントは、装置からできるだけ近く、簡単に手が届く場所にあることが理想的です。装置から電源を外す場合は、必ずコンセントから電源コードを外してください。

装置取り外しの際のプラグに関するご注意

電源コードを接続したり、外したりする際は、次の点にご注意ください。コンセントに電源コードを接続する前に、電源ユニットを装着してください。

コンピュータから電源ユニットを外す前に、電源コードを外してください。

システムに複数の電源が接続されている場合は、電源からすべての電源コードを外してください。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは契約されている電力会社にお問い合わせください。

- 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようご注意ください。
- 複数の装置をテーブルタップなどを使用して1つのコンセントに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、1つのコンセントあたりの容量の80%を目安にこれを超えないようにしてください。テーブルタップを使用する場合は、テーブルタップの容量の80%を超えないようにしてください。
- 本製品のACアダプターにはアース線付き2ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続してください。機器の故障により、万一漏電した場合でも感電を防止することができます。
- **警告!** 接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、電気ショックや負傷の原因となります。
- **注意:** アースは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。
- システムは100から120ボルト、または220から240ボルトで使用することができます。システムに同梱されている電源コードは、システムを購入された国/地域の規格に準拠したものです。海外/その他の地域でシステムをご使用になる場合は、その場所の規格に合った電源コードをお使いください。電源コードの規格についての詳細は、専門販売店、またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

音量に関するご注意

- **警告:** イヤホンまたはヘッドフォンを使って長時間音楽を聴くと、聴覚障害を引き起こす原因となります。



聴覚障害を引き起こさないために、次の指示に従ってください。

- 音量を上げるときには、適度なレベルになるまで少しずつ音量を調整してください。
- 耳が音に慣れた後は、音量を上げないでください。

- 長時間高音で音楽を聴かないでください。
- 周囲のノイズを遮断しようとして、それ以上に高音で音楽を聴かないでください。
- 近くで人が話している声が聞こえない程のレベルに音量を上げないでください。

メモリカードスロットのダミーカードについてのご注意

(該当モデルのみ)

このコンピュータにはカードスロットにプラスチック製のダミーカードが挿入されています。このダミーカードは使用されていないスロットにゴミや金属の異物、その他ホコリなどが入るのを防止するために挿入されています。ダミーカードはスロットにメモリカードを挿入していない時に使用できるように保存しておいてください。

警告

- 本製品が水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。
- 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。
- スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。ベッド、ソファなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。
- 本体のスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
- 内部パーツが破損したり、バッテリー液が漏れたりする場合がありますので、本製品は必ず安定した場所に設置してください。
- 振動の強い環境で使用すると、予想しない電源ショートが発生したり、ルーター装置、HDD またはフラッシュメモリドライブ、光学ドライブなどが故障したり、あるいはリチウムバッテリーが爆発したりする危険性があります。
- 製品の底部、通気孔周囲、AC アダプターは高温になる場合があります。火傷を防止するために、製品が作動している間はこれらに触れないでください。

- この装置およびそのアクセサリ類には小さいパーツが含まれている場合があります。これらの部品は、お子様の手の届かない場所に保管しておいてください。

補修

お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されているカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

次の場合、本製品の電源をオフにし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されているカスタマーサービスセンターにご連絡ください。

- 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
- 液体が本製品にこぼれたとき。
- 本製品が雨や水にさらされたとき。
- ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違えて調整した場合、障害が生じ、正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがありますのでご注意ください。
- 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。
- **注意：取り扱い説明書に記載されている場合を除き、その他のパーツを無断で調整するとパーツが破損する場合があります。その場合、許可を受けた技術者が補修する必要があるため正常の状態に戻すまでに時間がかかります。**

バッテリーの安全な使用について

本製品はリチウムバッテリーを使用します。湿気が多い場所、濡れた場所、あるいは腐食性のある環境では使用しないでください。バッテリーは熱源の近く、高温になる場所、直射日光が当たる場所、オープンレンジ内、あるいは密閉容器の中に置いたり、保管したり、放置したりしないでください。また 60° C 以上の環境に放置することもお止めください。これらの注意に従わなければ、バッテリーからバッテリー液が漏れ出し、高温になったり、爆発、発火するなどしてケガや損傷の原因となります。

バッテリーに穴を開けたり、開いたり、解体したりしないでください。漏れ出したバッテリー液に触れてしまった場合は、水で完全に液を洗い流し、直ちに医者の指示を仰いでください。

安全のため、またバッテリーを長くお使いいただくために、0° C 以下または 40° C 以上の環境では充電を行わないでください。

新しいバッテリーは 2、3 回完全な充電と放電を繰り返した後でなければ完全な性能を発揮しません。バッテリーは数百回充放電を繰り返すことができますが、最終的には消耗して使用できなくなります。動作時間が著しく短くなったときには、保証書に明示されているカスタマーサービスセンターにご連絡ください。バッテリーは専用のものをご使用になり、充電の際も本製品専用の充電器のみをご使用ください。

破損した充電器やバッテリーは絶対にご使用にならないでください。

バッテリーを高湿または低温の場所（夏や冬の車内など）に放置すると、バッテリーの性能および寿命は低下します。バッテリーは常に 15° C から 25° C の環境で保管するようにしてください。熱すぎたり、冷たすぎたりするバッテリーを使用すると、たとえばバッテリーが完全に充電されていても、製品が一時的に使用できなくなる場合があります。凍結するような環境では、バッテリーの性能が特に低下します。

バッテリーを火の中に投げ込むと爆発する恐れがあります。バッテリーが破損している場合も爆発する可能性があります。ご使用済みバッテリーはお住まい地域の規定にしたがって処理してください。できる限りリサイクルにご協力ください。

バッテリーは家庭用ゴミとして破棄しないでください。

- **警告！**バッテリーを誤って使用されますと爆発の危険があります。分解したり、火に投げ入れたりしないでください。バッテリーはお子様の手の届かないところに保管し、使用済みバッテリーは速やかに廃棄してください。使用済みバッテリーは、お住まい地域の規定にしたがって処理してください。

操作環境

- **警告！**安全のために、次のような状況でラップトップコンピュータを使用する場合はワイヤレス装置や無線装置（無線 LAN (WLAN)、ブルートゥース、3G 等）をすべて切ってください。

お住まい地域の規定にしたがってください。また使用が禁止されている場所または干渉や危険を引き起こす可能性がある場所では、必ず装置の電源を切ってください。装置は必ず正常な操作位置でご使用ください。この装置は正常な状態で使用するとき RF 被曝規定に準拠します。装置とアンテナは使用者から 1.5 センチ以上離れた場所に設置してください。金属に接続・接触させることなく、装置は上記に記載した条件で設置してください。データファイルやメッセージを転送するには、ネットワーク接続の状態が良くなければなりません。場合によっては、接続が使用できるようになるまでデータファイルやメッセージの転送が遅れる場合があります。転送が完了するまで、上記の距離に関する指示に従ってください。装置の一部に磁石が使用されている場合があります。装置が金属を引き付ける場合がありますので、聴覚保護装置をお使いの方は、聴覚保護装置を使用した耳にこの装置を当てないでください。装置の近くにクレジットカードやその他の磁気記憶装置を置かないでください。それらに保管されている情報が消去される場合があります。

医療装置

携帯電話を含む無線通信装置を操作すると、保護が不十分な医療装置の機能に障害を与える恐れがあります。それらが外部からの電波から適切に保護されているかどうかについて、またその他のご質問については、医師または医療装置メーカーにお尋ねください。医療施設内で装置の電源を切ることが指示されている場合は、その指示にしたがってください。病院や医療施設では、外部からの電波の影響を受けやすい装置を使用している場合があります。

ペースメーカー：ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーとの干渉を防止するために、ワイヤレス装置とペースメーカーの間に 15.3 センチ以上の距離を置くよう推奨しています。独立したリサーチ機関、およびワイヤレス技術リサーチ機関も同様の推奨をしています。ペースメーカーをご使用の方は、次の指示にしたがってください。

- 装置とペースメーカーの間には必ず 15.3 センチ以上の距離を保ってください。
- 装置の電源が入っているときには、ペースメーカーの近くに装置を置かないでください。干渉が生じていることが予想される場合は、装置の電源を切り、別の場所に保管してください。

聴覚補助装置：デジタル無線装置の中には、聴覚補助装置と干渉を起こすものがあります。干渉を起こす場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。

乗り物

無線信号は、電子燃料注入システム、電子滑り止め、ブレーキシステム、電子速度制御システム、エアバッグシステムなどの自動車に装着された電子システムに対し、それらの電磁シールドが不十分な場合に影響を与える場合があります。詳細については、自動車または追加した装置のメーカーまたはその代理店にご確認ください。装置の補修、および自動車への装置の取り付けは指定された技術者が行ってください。補修や装着は正しく行わなければ大変危険であり、装置に付帯された保証を受けることができなくなります。自動車の無線装置はすべて、正しく装着されていることと、正常に作動していることを定期的にチェックしてください。装置、そのパーツ、またはアクセサリ類と同じ場所に可燃性液体、ガス、あるいは爆発の危険性がある素材と一緒に保管したり、運送したりしないでください。エアバッグが搭載された自動車は強い衝撃を受けるとエアバッグが膨らみます。エアバックの上またはエアバッグが膨らむ場所に無線装置（装着済みまたは携帯用を含む）などを設置しないでください。車内に無線装置が正しく装着されておらず、エアバッグが作動してしまった場合は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。飛行機内でこの装置を使用することは禁止されています。搭乗前に装置の電源を切ってください。機内で無線電話装置を使用すると、飛行機の操縦に危害を与えたり、無線電話ネットワークを中断させたりする場合があります、法律により禁止されている場合もあります。

爆発の可能性のある環境

爆発の危険性がある場所では、かならず装置の電源を切り、表示されている注意や指示にしたがってください。爆発の危険性がある場所とは、通常自動車のエンジンを切るよう指示される場所を含みます。このような場所でスパークすると爆発や火災の原因となり、身体に傷害を与えたり、死亡に至る場合もあります。ガソリンスタンドの給油場所の近くでは、ノートブックの電源は切っておいてください。燃料補給所、貯蔵所、配送エリア、化学工場、爆発性の作業が行われている場所では、無線装置の使用に関する規定にしたがってください。爆発の危険性がある場所には、通常（ただし必ずではありません）そのことが明記されています。そのような場所とは、船舶の船室、化学薬品の運送または貯蔵施設、液体石油ガス（プロパンガスまたはブタンガス）を使用する自動車、粒子、ホコリ、あるいは金属粉末などの化学物質や粒子を空中に含む場所などが含まれます。

携帯電話の使用が禁止されている場所、または干渉を生じさせたり、危険がある場所では、コンピュータの電源を入れしないでください。

緊急電話

- **警告!** この装置から緊急電話を掛けることはできません。緊急電話は携帯電話かその他の電話システムからお掛けください。

破棄について

この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。地球環境を保護し、公害を最低限に留めるために、リサイクルにご協力ください。**WEEE (Waste from Electrical and Electronics Equipment)** 規定についての詳細は、www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm をご参照ください。



ENERGY STAR



ENERGY STAR

Acer の ENERGY STAR 準拠製品は、消費電力を抑え、機能性や性能に影響を与えることなく環境を保護します。Acer は自信を持って、ENERGY STAR ロゴが付いた製品をお届けします。

ENERGY STARって何？

ENERGY STAR 規格に準拠した製品は、米国環境保護局が設定した厳格なエネルギー効率に関するガイドに基づき、消費電力量を抑え、温暖化ガスの発生を最低限に抑えます。Acer は製品およびサービスを国際的に提供することで、お客様が費用とエネルギーを節約しながら、地球環境を向上できるように努力します。詳しくは、www.energystar.gov または www.energystar.gov/powermanagement をご参照ください。

Acer ENERGY STAR 準拠製品の特徴 (該当モデルのみ)

- 発熱量が少なく、冷却量が少なくて済むため、地球の温暖化防止に役立ちます。
- コンピュータが無作動の状態が一定時間続くと、自動的にディスプレイが 10 分後に「スリープ」モードに、コンピュータが 30 分後に「スリープ」モードに入ります。
- キーボードのキーを押すか、マウスを動かすと、コンピュータは「スリープ」モードから復帰します。

- コンピュータは「スリープ」モードのとき、80%以上のエネルギーを節約します。
ENERGY STAR および ENERGY STAR 記号は、米国の登録記号です。

気持ちよくお使いいただくために

長時間コンピュータを操作すると、目や頭が痛くなる場合があります。また身体的な障害を被る場合もあります。長時間に及ぶ操作、姿勢の悪さ、作業習慣の悪さ、ストレス、不適切な作業条件、個人の健康状態、あるいはその他の要素によって、身体的な障害が生じる確率は高くなります。

コンピュータは正しく使用しなければ、手根管症候群、腱炎、腱滑膜炎、その他の筋骨格関連の障害を引き起こす可能性があります。手、手首、腕、肩、首、背中に次のような症状が見られる場合があります。

- 麻痺、ヒリヒリ、チクチクするような痛み
- ズキズキする痛み、疼き、触ると痛い
- 苦痛、腫れ、脈打つような痛さ
- 凝り、緊張
- 寒気、虚弱

このような症状が見られたり、その他の症状が繰り返しまたは常にある場合、またはコンピュータを使用すると生じる痛みがある場合は、直ちに医師の指示に従ってください。

次のセクションでは、コンピュータを快適に使用するためのヒントを紹介します。

心地よい作業姿勢をとる

最も心地よく作業ができるように、モニタの表示角度を調整したり、フットレストを使用したり、椅子の高さを調整してください。次のヒントを参考にしてください。

- 長時間同じ姿勢のままでは避けてください。
- 前屈みになりすぎたり、後ろに反りすぎたりしないようにしてください。
- 足の疲れをほぐすために、定期的に立ち上がったたり歩いたりしてください。
- 短い休憩を取り首や肩の凝りをほぐしてください。
- 筋肉の緊張をほぐしたり、肩の力を抜いたりしてください。

- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスなどは快適に操作できるように適切に設置してください。
- 文書を見ている時間よりもモニターを見ている時間の方が長い場合は、ディスプレイを机の中央に配置することで首の凝りを最小限に留めることができます。

視覚についての注意

長時間モニターを見たり、合わない眼鏡やコンタクトレンズを使用したり、表面の反射が多い画面、高すぎる輝度設定、焦点があっていない画面、小さい文字、低コントラストのディスプレイなどは目にストレスを与える原因となります。次のセクションでは、目の疲れをほぐすためのヒントを紹介します。

目

- 頻繁に目を休ませてください。
- モニタから目を離して遠くを見ることによって目を休ませてください。
- 頻繁に瞬きをするとドライアイから目を保護することができます。

ディスプレイ

- ディスプレイは清潔に保ってください。
- ディスプレイの中央を見たときに若干見下ろす形になるように、ディスプレイの上端よりも頭の位置が高くなるようにしてください。
- ディスプレイの輝度やコントラストを適切に調整することにより、テキストの読みやすさやグラフィックの見易さが向上します。
- 次のような方法によって画面からの反射や映り込みを防止してください。
- 窓や光源に対して横向きになるようにディスプレイを設置してください。
- カーテン、シェード、ブラインドなどを使って室内の照明を最小化してください。
- デスクライトを使用してください。
- ディスプレイの表示角度を調整してください。
- 反射防止フィルタを使用してください。
- ディスプレイの上部に厚紙を置くなどしてサンバイザーの代わりにしてください。
- ディスプレイを極端な表示角度で使用することは避けてください。

- 長時間明るい光源を見つめないでください。

正しい作業習慣を身に付ける

次のような習慣でコンピュータを使用すると、よりリラックスした状態で作業を行うことが可能になり、生産性も向上します。

- 定期的かつ頻繁に短い休憩を取ってください。
- ストレッチ運動をしてください。-できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸ってください。
- 定期的に運動をして身体の健康を維持してください。
- **警告！ ソファやベッドの上でコンピュータを操作することはお薦めしません。**
どうしてもその必要がある場合は、できるだけ短時間で作業を終了し、定期的に休憩を取ったりストレッチ運動をしたりしてください。
- **注意：詳しくは、80 ページの「規制と安全通知」を参照してください。**

はじめに

この度は、Acer 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。初めての方は、**セットアップポスター**の解説に従ってコンピュータを設定してください。

クイックガイドは、本製品についてわかりやすく解説してありますので、必ずお読みいただき、正しくお使い下さい。**ユーザーガイド**には、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。その他、保証情報および一般的な規制、安全のためのご注意なども記載されています。このガイドは、デスクトップで[ヘルプ]アイコンをクリックし、表示されるメニューで[ユーザーガイド]をクリックすることによりご覧いただけます。

コンピュータの取り扱いと使用に関するヒント

コンピュータをオン/オフにします

コンピュータの電源を完全に切るには、以下を行います。

- Windows のシャットダウン機能：チャームバーを開き、電源ボタンを 4 秒以上押すか、[設定] チャーム > [PC の設定変更] > [全般] をタップして、[PC の起動をカスタマイズする] の下の [今すぐ再起動する] をタップします。

[オプションの選択] 画面が表示されます。[PC の電源を切る] をタップしてコンピュータを完全にシャットダウンします。

注意：通常の方法でコンピュータの電源をオフにできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。コンピュータの電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

コンピュータの取り扱い

コンピュータは、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発生する機器から放してお使いください。
- 0℃ 以下または 50℃ 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- コンピュータの上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- コンピュータは、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- 指定以外のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードではなくプラグを持って抜いてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

清掃と修理

コンピュータの清掃は、以下の手順に従ってください。

1. コンピュータの電源をオフにしてください。
2. AC アダプターを外します。
3. 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナーは、使用しないでください

次の状況が発生した場合：

- コンピュータを落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- コンピュータが正常に動かないとき。

48 ページの "FAQ" を参照してください。

タブレットの概要

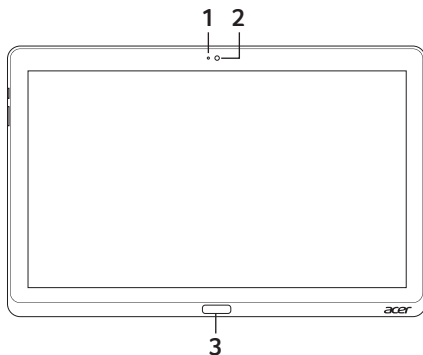
ここでは、本製品の機能について紹介します。セットアップポスターの解説に従ってコンピュータを設定した後にお読みください。

本製品への情報の入力は、タッチスクリーンから行えます。

タブレット

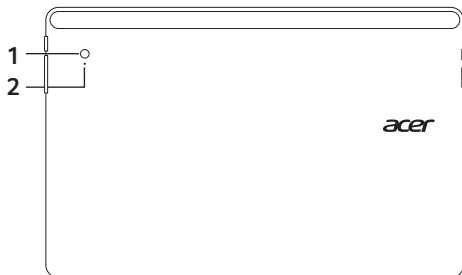
本製品は、タブレットと同梱されているクレードルの2つのパーツで構成されています。以降に示す画像は、これらのパーツを示しています。画像は、画面を手前に向け、カメラが上にくるようタブレットを持った状態を基準にしています。

正面



No.	アイテム	説明
1	カメラ LED	カメラの使用中に点灯します。
2	Acer Crystal Eye WEB カメラ	ビデオ通信用の WEB カメラです。
3	Windows キー	1 度押すと、[スタート]メニューが表示されま す。

背面



No.	アイテム	説明
1	Acer Crystal Eye WEB カメラ	ビデオ通信用の WEB カメラです。
2	カメラ LED	カメラの使用中に点灯します。

上面



No.	アイテム	説明
1	スクリーンロックスイッチ	画面の回転をロックします。
2	通気孔と冷却ファン	十分な通気を確保し、安全な動作温度を保ちます。 注：タブレット使用時は通気孔をカバーで覆ったり、塞いだりしないでください。

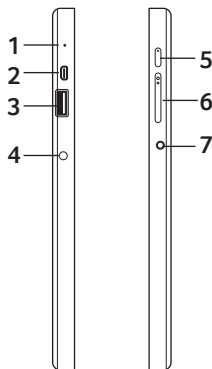
注意：特定の方向で動作するアプリケーションの実行中は、ディスプレイの回転が固定されることがあります。このようなアプリケーションには、ゲームやその他のフルスクリーンアプリケーションなどがあります。ビデオ通話を行うときは、必ずタブレットを横方向にしてください。




下部






No.	アイテム	説明
1	リセットボタン	ペーパークリップを差し込んで4秒間押しすと、コンピュータがリセットされます（バッテリーを取り外して再度取り付ける操作と同等）
2	スピーカー	オーディオを出力します。

左面 / 右面



No.	アイコン	アイテム	説明
1		マイクロフォン	録音用の内部マイクロフォンです。
2		micro HDMI ポート	高性能デジタル映像出力機器の接続に対応します。
3		USB 3.0 ポート	USB デバイスに接続します。 USB 3.0 ポートは、コネクタ部が青いポートです ¥ (後述の説明を参照)。 スタンドの USB ポートを使用するときは、電源アダプターを接続することをお薦めします。
4		DC 入力ジャック	AC アダプターに接続します。

No.	アイコン	アイテム	説明
5		電源ボタン	このボタンを押すと、タブレットの電源がオンになります。もう1度押すと、タブレットがスリープモードになります。押し続けると、タブレットの電源がオフになります。
		バッテリーランプ	コンピュータのバッテリーの状態を示します 1. 充電中：琥珀色。 2. 完全に充電：電源に接続されているときに青く点灯。
6	+/-	音量調整スイッチ	このスイッチを押して音量を調整します。
7		ヘッドセット/ スピーカージャック	オーディオ出力デバイス（スピーカー、ヘッドフォンなど）またはマイクロフォン付きのヘッドセットに接続します。

USB 3.0 に関する情報

- USB 3.0 以前のデバイスに対応しています。
- 最適性能を実現するには、USB 3.0 認証のデバイスを使用してください。
- USB 3.0 (SuperSpeed USB) 規格によって定義されます。

LED インジケータ

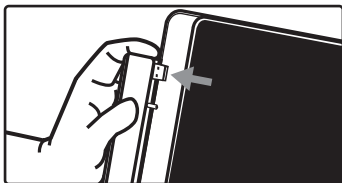
LEDの色	状態	説明
青	点灯	コンピュータが完全に充電され、電源に接続されています。
青	短く点灯	コンピュータが完全に充電され、バッテリーで動作しています。電源ボタンを押すと、LED が数秒間青く点灯した後に電源がオフになります。
琥珀色	点灯	コンピュータが充電中で、電源に接続されています。
琥珀色	短く点灯	コンピュータが完全には充電されておらず、バッテリーで動作しています。電源ボタンを押すと、LED が数秒間琥珀色に点灯した後に電源がオフになります。
琥珀色	点滅	バッテリー残量が非常に少ないか、バッテリーが正常な状態ではありません。
消灯		コンピュータの電源がオフになっています。

同梱クレードルへのタブレット接続方法

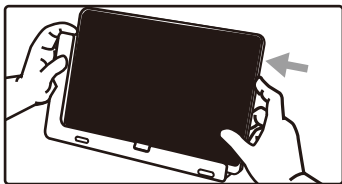
同梱されているクレードルは3つのマルチアングルに対応しています。タブレット本体を簡単に接続してお使いいただけます。

タブレット本体の接続方法は以下の手順で行ってください。

1. 同梱クレードルを横置きにし、タブレット本体を Windows ボタンが下になるようにクレードルの溝に置きタブレット本体の USB ポートと DC ジャックをクレードルの USB コネクターと DC ジャックコネクターにあわせてください。

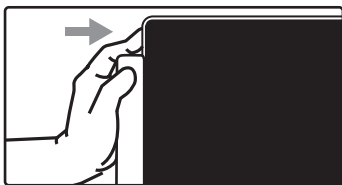


2. タブレット本体を左側に止まるまでスライドしてください。（止まった状態ではクレードルについている USB コネクターと DC ジャックコネクターはタブレット本体と接続されて見えなくなります）

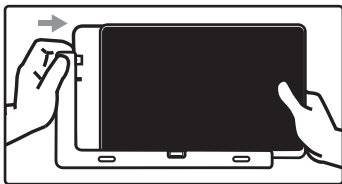


タブレット本体の取り外し方法は以下の手順で行ってください。

1. クレードルを横置きにして、下記の絵にならって右側に押し出してください。



2. クレードルの USB コネクタと DC ジャックコネクタが完全に見えたらタブレットを持ち上げクレードルからはずします。

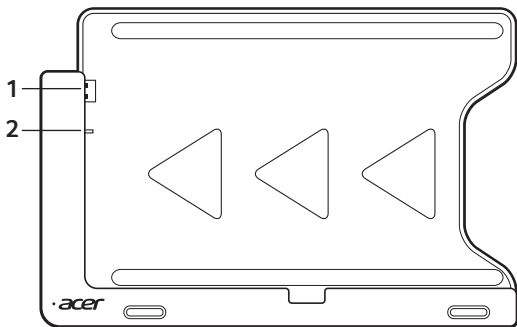




同梱クレードル

以下のイメージは同梱されてるクレードルに関する説明です。

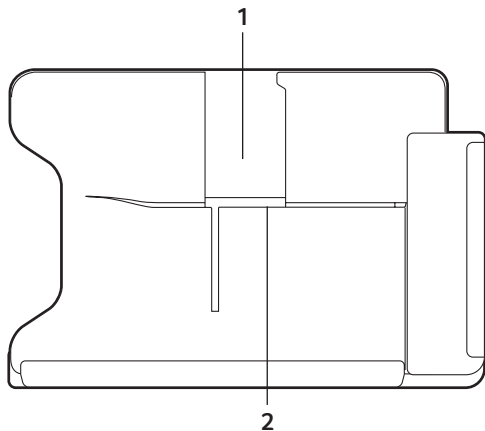
注：クレードルが同梱されていないモデルもあります。

正面



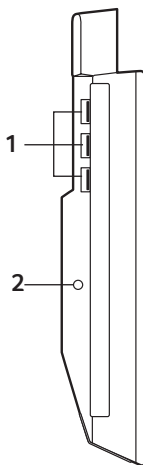
No.	アイコン	アイテム	説明
1		USB コネクタ	タブレットの USB ポートに接続します。
2		DC 出力ジャック	スタンドからタブレットに電力を供給しま。



背面（スタンド脚部は図示されていません）



No.	アイテム	説明
1	ポートレート閲覧用スロット	タブレットをポートレート閲覧モードで載せるときに、ここにスタンド脚部を差し込みます。
2	横置き用スロット	タブレットを横置きモードで載せるときに、ここにスタンド脚部を差し込みます。

左面（スタンド脚部は図示されていません）



No.	アイコン	アイテム	説明
1		USB 3.0 ポート	USB デバイスに接続します。 USB 3.0 ポートは、コネクタ部が青いポートです (後述の説明を参照)。
2		DC 入力ジャック	スタンドに電力を供給します。

USB 3.0 に関する情報

- USB 3.0 以前のデバイスに対応しています。
- 最適性能を実現するには、USB 3.0 認証のデバイスを使用してください。
- USB 3.0 (SuperSpeed USB) 規格によって定義されます。

環境

- 温度：
 - 操作時：5 ~ 35 °C
 - 非操作時：-20 ~ 65 °C
- 湿度（結露しないこと）：
 - 操作時：20 ~ 80%
 - 非操作時：20 ~ 80%

USB

USBポートは、システムリソースを使わずにUSBデバイスをつないで使用することを可能にする高速シリアルバスです。



micro HDMI

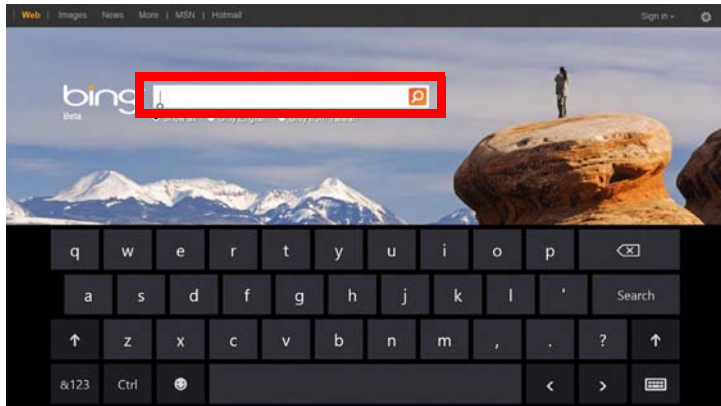
HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は業界がサポートする未圧縮のオールデジタルオーディオ/ビデオインターフェイスです。HDMIはセットトップボックス、DVD プレーヤー、A/V 受信装置などの対応するデジタルオーディオ/ビデオソースと、デジタル TV (DTV) などの対応するデジタルオーディオ/ビデオモニタを1本のケーブルで繋ぐインターフェイスです。

コンピュータの HDMI マイクロポートを使ってハイエンドオーディオ/ビデオ装置に接続してください。1本のケーブルで接続できますのでコンピュータ周りをすっきりと維持し、すばやく接続することができます。

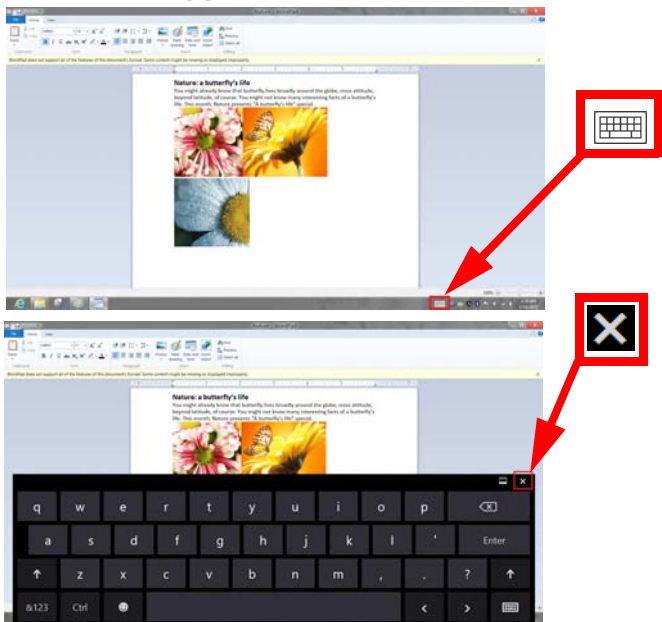


ソフトウェアキーボードの使い方

Microsoft Windows には、データを入力するためのソフトウェアキーボードが付いています。このキーボードは、いくつかの方法で表示できます。任意のテキストフィールド内をタップすると、Windows ソフトウェアキーボードが表示されます。



また、デスクトップのシステムトレイにある【キーボード】アイコンをタップしても、キーボードを表示できます。キーボードを閉じるには、キーボードの右上隅にある【x】をタップします。



ワイヤレスネットワーク

インターネットへの接続

コンピュータのワイヤレス接続は、デフォルトでオンになっています。

Windows は、セットアップ中に利用可能なネットワークを検出し、そのリストを表示します。使用するネットワークを選択し、必要に応じてパスワードを入力します。

ネットワークが検出されない場合は、Internet Explorer を起動して指示に従ってください。

インターネットサービスプロバイダに問い合わせるか、ルーターの説明書を参照してください。

ワイヤレスネットワーク

ワイヤレス LAN または WLAN は、ケーブルを使用しなくても複数のコンピュータを接続することのできるワイヤレスローカルエリアネットワークです。ワイヤレスネットワークは簡単にセットアップでき、セットアップ後はファイル、周辺機器、およびインターネット接続を共有できます。

ワイヤレスネットワークを利用する利点は何ですか？

利便性

ワイヤレス LAN システムでは、ホームネットワークのユーザーが、ファイルや、ネットワークに接続されたプリンターおよびスキャナーなどのデバイスへのアクセスを共有できます。

また、インターネット接続を自宅の他のコンピュータと共有することもできます。

インストールが簡単

ワイヤレス LAN システムは短時間で簡単にインストールでき、ケーブルを壁や天井に配線する必要がありません。

ワイヤレス LAN に必要なもの

自宅にワイヤレスネットワークをセットアップするには、次のものがが必要です。

アクセスポイント(ルーター)

アクセスポイント(ルーター)は、周囲にデータを送信する双方向トランシーバです。有線ネットワークとワイヤレスネットワークとの間の仲介役として機能します。多くのルーターには、高速 DSL インターネット接続へのアクセスを可能にする DSL モデムが内蔵されています。通常、契約した ISP (インターネットサービスプロバイダ) は、サービスへの申し込み者にモデム / ルーターを提供しています。セットアップ手順の詳細については、アクセスポイント / ルーターに付属の説明書をよくお読みください。

画面の回転と G-SENSOR

コンピュータには、タブレットの方向を検出し、それに合わせて画面を自動的に回転する加速度センサーが内蔵されています。

画面の回転は、スクリーンロックスイッチを使用してロックできます。回転は、次のような場合にもロックされることがあります。

- タブレットがスタンドに取り付けられているとき
- HDMI ケーブルが差し込まれているとき
- 特定の方向で動作するプログラムが実行されているとき

注意：ビデオ通話を行うときは、WEB カメラが上にくるようタブレットを横方向にすることをお勧めします。ビデオ通話を開始する前に、ディスプレイを横方向に回転させ、スクリーンロックスイッチを使用してその方向に固定してください。

画面の回転のロック状態が変化すると、そのことを示すアイコンが画面にしばらく表示されます。

省電力機能

このコンピュータにはシステムの動作状況を監視する、電源管理ユニットが内蔵されています。電源管理ユニットは、コンピュータのキーボード、マウス、ハードディスク、コンピュータに接続されている周辺機器等の動作状況を監視します。

一定時間、操作していない時間が続くとき、消費電力を節約するために自動的にデバイスを停止する省電力機能が設定されています。

Acer Green Instant On

注意：該当モデルでのみ有効です。

Acer Green Instant On 機能は、コンピュータのカバーを開いている間に、コンピュータをスリープモードから復帰させます。カバーを閉じるか、コンピュータを使用しない状態でしばらく置いておくと、コンピュータはスリープモードに入ります。コンピュータがスリープモードに入っているときには、電源 LED がオレンジ色に点滅します。

カバーを開くか、キーのどれかを押すとコンピュータがスリープモードから復帰します。

スリープモードに入って特定の時間が経過すると、消費電力を節約するためにコンピュータは自動的にディープスリープモードに入ります。コンピュータがディープスリープモードに入ると、電源 LED は消灯します。ディープスリープモードでは、バッテリーは何週間経っても、いつでも使用可能です。

電源ボタンを押すと、ディープスリープモードから復帰します。

注意：ディープスリープモードに入ると、スリープモードの場合と比べてシステムの消費電力量が大幅に減ります。ただし、ディープスリープモードから復帰する方が、若干時間がかかります。

ディープスリープモードとスリープモードの連携によって、コンピュータの消費電力を最大限に抑えながら、必要なときには、すばやくオンに切り替わりアクセスできるようになります。

コンピュータは通常、頻繁にアクセスしない夜間などには、より多くの消費電力を節約するためにディープスリープモードに入ります。対して、より頻繁にアクセスする可能性がある就業時間中などは、アクセスにすばやく対応できるようにスリープモードに入ります。

バッテリーライフの節約

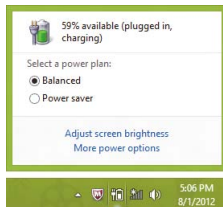
高速スタートアップの無効化

お使いのコンピュータは高速スタートアップが有効になっており、電源スタート時のシグナルを監視しているため少量の電力を消費しています。本監視機能によりバッテリー容量を少しずつ消費します。

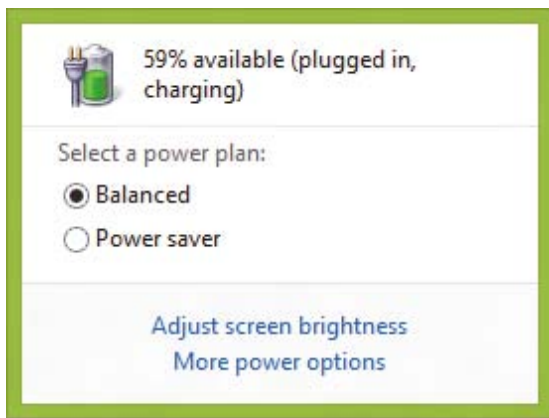
お客様の使用用途に応じ本設定をオフにしバッテリーライフを延ばすことが可能です。

注：高速スタートアップ機能をオフにするとコンピュータの起動に時間がかかります。また、Acer Instant ON や Acer Always Connect 機能を使用している場合は合わせてオフになります。Wake on LAN 機能を使用している場合も使用できなくなりますのでご注意ください。

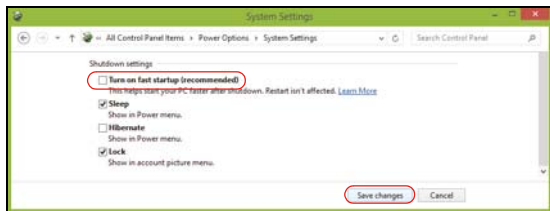
1. デスクトップを開いてください。
2. 通知領域にある電源アイコンをクリックしてください。
3. 「その他電源オプション」をクリックしてください。



4. 「その他電源オプション」をクリックしてください。
5. シャットダウン設定にアクセスするには、「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックします。



6. シャットダウン設定の「高速スタートアップを有効にする（推奨）」のチェックマークをはずします。



7. 「変更の保存」を選択します。

バッテリー

このコンピュータは長時間利用できる埋め込みのバッテリーを使用しています。

バッテリーの特徴

バッテリーには次のような特徴があります。

- 最新のバッテリー技術規格を採用
- 低残量を警告

バッテリーはコンピュータに AC アダプターを接続すると充電されます。このコンピュータは、使用中でも充電することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く充電できます。

バッテリーの充電

バッテリーを充電するには、まずバッテリーが正しくコンピュータ本体に装着されていることを確認してください。AC アダプターをコンピュータに接続し、コンセントに繋ぎます。バッテリーを充電している間も AC 電源を使ってコンピュータ操作を継続することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く完了することができます。

注意: 1 日の終わりにバッテリーを充電されるようお勧めします。ご使用後に一晩中バッテリーを充電しておくと、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーのコンディション調整を行う必要があります。

1. AC アダプターを接続し、バッテリーを完全に充電します。
2. AC アダプターを外します。
3. コンピュータの電源を入れて、バッテリー電源でコンピュータ操作を行います。
4. 低残量警告が表示されるまで、バッテリーを消耗させます。
5. AC アダプターを接続し、再びバッテリーを完全に充電します。

この手順にしたがって、バッテリーの充電と放電を3回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。

警告！バッテリーを長時間 0° C 以下、または 45° C 以上の環境に放置しないでください。極度な環境では、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行い、バッテリーをできるだけ長期間使用できるように整えてください。この調整を行わなければ、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- 常に AC 電源を使用する。
- 上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。

- ・ 頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。標準のコンピュータバッテリーは、約 300 回充電することができます。

バッテリーの寿命を最適化する

バッテリーの寿命を最適化すると、充電 / 放電サイクルを延長させ、効率良く充電

することができるようになります。次のアドバイスにしたがってください。

- ・ できるだけ AC 電源を使用し、バッテリーは外出用に保存しておく。
- ・ PC カードは電力を消費するため、これを使用しないときには外しておく（該当モデルのみ）。
- ・ バッテリーは涼しい、乾燥した場所に保管する。推奨する温度は 10° C から 30° C です。気温が高くなると、バッテリーはより早く自己放電します。
- ・ 何度も充電を繰り返すとバッテリーの寿命は短くなります。
- ・ AC アダプターとバッテリーは消耗品です。

バッテリー残量の確認

Windows の電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー / 電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

低残量警告

バッテリーを使用するときには、Windows の電源メーターに注意してください。

警告！ バッテリーの低残量警告が表示されたら、速やかに AC アダプターを接続してください。バッテリーが完全に消耗すると、コンピュータがシャットダウンしますのでデータが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

状況	対処法
AC アダプターとコンセントが近くにある場合。	<ol style="list-style-type: none">1. AC アダプターをコンピュータに接続し、コンセントに繋がります。2. 必要なファイルすべてを保存します。3. 作業を再開します。 <p>バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、コンピュータの電源を切ってください。</p>
AC アダプターとコンセントが近くにない場合。	<ol style="list-style-type: none">1. 必要なファイルすべてを保存します。2. すべてのアプリケーションを閉じます。3. コンピュータの電源を切ります。

セキュリティ機能

コンピュータには厳重な管理を必要とする貴重な情報が保管されています。コンピュータを保護し、管理するための方法について説明します。

パスワード

パスワードはコンピュータを不正なアクセスから保護します。これらのパスワードを設定しておくことで、コンピュータやデータを異なるレベルで保護することができます。

- スーパーバイザパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。このパスワードを設定すると、BIOS ユーティリティにアクセスするためには同じパスワードを入力しなければなりません。**79 ページの「BIOS ユーティリティ」**を参照してください。
- ユーザパスワードを使って、コンピュータが不正に使用されることを防ぐことができます。(可能であれば)起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のパスワード入力により、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、コンピュータが不正に使用されることを防ぐことができます。(可能であれば)起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のパスワード入力により、最大のセキュリティを提供します。

重要：スーパーバイザパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードが設定されると、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- ・ スーパーバイザパスワードがセットされると、BIOS ユーティリティにアクセスする際や起動するときにプロンプトが表示されます。（79 ページの「BIOS ユーティリティ」を参照してください。）
- ・ スーパーバイザパスワードを入力して〈Enter〉キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、〈Enter〉キーを押してください。
- ・ ユーザパスワードがセットされて Password on boot パラメータが Enabled にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ・ ユーザパスワードを入力して〈Enter〉キーを押し、コンピュータを使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、〈Enter〉キーを押してください。

重要：パスワードは 3 回まで入力できます。3 回間違っても入力すると、コンピュータは動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間ほど押し続け、コンピュータをシャットダウンしてください。もう 1 度電源をオンにし、パスワードを入力してください。

FAQ

コンピュータを使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。

電源は入りますが、コンピュータが起動またはブートしません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
 - バッテリー電源でコンピュータを動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。
 - AC アダプターがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

画面に何も表示されません。

- コンピュータのパワーマネジメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面をオフにします。スクリーンを ON にする場合は電源ボタンを押してください。
- 電源ボタンを押しても正常な状態にもどらない場合は、輝度レベルが低すぎる可能性があります。設定チャーム > ディスプレイ から輝度を調節してください。

音声が出力されません。

以下について確認してください。

- 消音になっている可能性があります。設定チャームからボリュームコントロール（スピーカの形をした）アイコンをタップしてご確認ください。アイコンの下に消音と表示されている場合はアイコンをタップして消音を解除してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。設定チャームからボリュームコントロール（スピーカの形をした）アイコンをタップして音量を調整してください。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーがコンピュータの右側のヘッドフォンジャックに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的にオフになります。

アフターサービスについて

日本エイサーでは安心につながる3つのサポートをご用意しております。

国際旅行者保証 (International Travelers Warranty; ITW)

コンピュータは、旅行の際の安全と安心を提供する国際旅行者保証 (ITW) が含まれています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

コンピュータには、ITW パスポートが付属しています。このパスポートには、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについてのご案内が記載されています。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。

パスポート内にレシートを保管するポケットがあります。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。www.acer.com にアクセスしてください。

インターネットサポート

下記の日本エイサーホームページよりサポートのページに行くことができます。

「Q&A」や「よるある質問」など役に立つサポート情報を掲載しております。

日本エイサーホームページ：

<http://www.acer.co.jp/>

カスタマーサービスセンター

電話サポート：0570-01-6868

メールサポート：jcsd@acer.co.jp

※ Eメールサポートにてお問い合わせ頂く際は、下記項目をご連絡ください。

- お名前
- メールアドレス
- お電話番号
- ご住所：（郵便番号）
- 製品名：（例：AS3103WLCiB80）
- 購入日：（年月日）
- 製造番号 (S/N)
- ノートパソコン：「L」で始まる 22 桁の英数字
- ディスクトップ：「P」で始まる 22 桁の英数字
- モニター：「E」で始まる 22 桁の英数字
- 症状：（できるだけ詳しく）

Windows 8 を使うための方法やヒント

新しいオペレーティングシステムである Windows 8 は、使い慣れるまでに少し時間がかかることが予想されます。そこで、当社では、Windows 8 を簡単に始めることができるように、指針をいくつか作成しました。

留意すべき3つの概念

1. スタート

[スタート] ボタンはもう、利用することができません。アプリケーションは、[スタート] 画面から起動できます。

2. タイル

ライブタイルは、プログラムのサムネイルに類似しています。

3. チャームバー

チャームバーは、設定値およびその他の便利な機能が含まれるコンテキスト依存型の領域です。

チャームバーを開くには

チャームバーを開くには、画面の右端から中心部に向かってスワイプします。

[スタート]を表示するには

Windows キーを押すかスクリーンの右端から中心部に向かってスワイプしてチャームバーを開き、[スタート] をタップします。

プログラム～アプリケーション間の切り替えを行うには

画面の左端から中心部に向かってスワイプすると、現在起動中のプログラム / アプリケーションが循環表示されます。

コンピュータの電源を切るには

チャームバーを開き、[設定]>[電源]をタップした後、実行するアクションを選択します。また、デスクトップで[Acer Power Button]をタップして、実行するアクションを選択することもできます。

インターフェイスが新しくなっているのはなぜですか

Windows 8の新しいインターフェイスは、タッチ入力がうまく行えるように設計されています。Windows 8スタイルのユーザーインターフェイス用に記述されているプログラムは、自動的に画面全体を使用するようになっており、従来の方法で閉じる必要がありません。Windows 8スタイルのアプリケーションは、ライブタイルを使って[スタート]画面に表示されます。

「ライブタイル」とは何ですか

ライブタイルは、プログラムのサムネイルに類似しており、インターネットへの接続中は常に、新しいコンテンツでアップデートされます。そのため、天気や株式がアップデートされたか否かを、アプリケーションを開くことなく表示することができます。

コンピュータのロックを解除するには

任意のキーを押してユーザーアカウントアイコンをタップすると、コンピュータのロックが解除されます。アカウントにパスワードが設定されて

いる場合は、パスワードを入力しないと、操作を続行することができません。

[プレビュー]アイコンをタップアンドホールドすると、入力した文字が表示されるため、パスワードが正しいかどうかを確認できます。

コンピュータをカスタマイズするには

さまざまな背景画像を表示したり、自分の好みに合わせてタイルを整えたりして、[スタート]画面をカスタマイズすることができます。

背景を変更するには、チャームバーを開き、[設定]>[PCの設定変更]>[パーソナル設定]をタップします。ページの上部にある[スタート]画面をタップして、色と画像を選択します。

タイルを移動するには

タイルをタップアンドホールドして選択し、[スタート]上の表示する位置までドラッグします。そのタイルが新しい位置に収まるように、その他のタイルは移動します。

タイルのサイズは変更できますか

タイルをタップし、下へドラッグして放します。画面の下部に表示されるメニューから[小さく]または[大きく]を選択します。

ロック画面をカスタマイズするには

ロック画面をカスタマイズすると、さまざまな画像を表示したり、自分の好みに合わせて状態および通知をすばやく表示したりできます。

背景を変更するには、チャームバーを開き、[設定]>[PCの設定変更]>[パーソナル設定]をタップします。ページ上部のロック画面をタップす

ると、ロック画面に表示する画像およびアプリケーションを選択できません。

プログラム / アプリケーションを閉じるには

スクリーンが一番上から中心部を過ぎるまでウィンドウを下へスワイプします。

スクリーンの解像度を変更するには？

チャームバーを開き、**[検索]** をタップします。次に、テキストボックス内をタップしてソフトウェアキーボードを表示し、「コントロールパネル」と入力し始めると、結果が表示されます。**[コントロールパネル] >**

[ディスプレイ] > [ディスプレイの設定の変更] をタップします。

Windows を以前と同様な方法で使用したい (以前のデスクトップに戻したい)

[スタート] から、**[デスクトップ]** タイルをタップすると、従来のデスクトップが表示されます。よく使うプログラムは、タスクバーにピン留めしておけば、簡単に開くことができます。

Windows 8 のスタイルでないプログラムは、クリックすると、デスクトップの下に自動的に開かれます。

プログラムはどこにありますか

チャームバーを開いて **[検索]** をタップし、開きたいプログラム / アプリケーションの名前をポップアップキーボードで入力します。結果がスクリーンの左側に表示されます。

プログラム / アプリケーションのリスト全体を表示するには、スクリーンの一番下から上へスワイプし、**[すべてのアプリ]** をタップします。

プログラム / アプリケーションを [スタート] に表示するには
[すべてのアプリ] が表示されているときに、プログラムを **[スタート]** に表示するには、該当するプログラム / アプリケーションをタップし、下へドラッグして放します。画面の下部に表示されるメニューから **[スタート画面にピン留めする]** をタップします。

[スタート] からタイルを削除するには
プログラム / アプリケーションをタップし、下へドラッグして放します。画面の下部に表示されるメニューの **[スタート画面からピン留めを外す]** を選択します。

プログラム / アプリケーションをデスクトップのタスクバーに表示するには
[すべてのアプリ] が表示されているときに、プログラムをデスクトップのタスクバーに表示するには、該当するプログラム / アプリケーションをタップし、下へドラッグして放します。画面の下部に表示されるメニューから **[タスクバーにピン留めする]** を選択します。

プログラムをインストールするには
Windows 8 スタイルのアプリケーションは、ストアからダウンロードすることができます。ストアからアプリケーションを購入してダウンロードするには、Microsoft ID が必要です。

メモ帳やペイントなどのプログラムが見当たりません。どこにありますか
チャームバーを開いて [検索] をタップし、開きたいプログラム / アプリケーションの名前をポップアップキーボードで入力します。また、[すべてのアプリ] を開き、「Windows アクセサリ」までスクロールすると、従来のプログラムのリストが表示されます。

Microsoft ID (Microsoft アカウント) とは

Microsoft アカウントとは、Windows にサインインする際に使用する電子メールアドレスとパスワードのことです。任意の電子メールアドレスを使用できますが、友人とのやり取りやお気に入りの Web サイトへのサインインに現在既に使用している電子メールアドレスを使用するのがよいでしょう。そうしておけば、Microsoft アカウントを使って PC にサインインすると、お使いの PC が友人、ファイル、およびデバイスに接続されます。

Microsoft ID は必要ですか

Microsoft ID がなくても、Windows 8 は使用できます。ただし、Microsoft ID を使用すると、サインイン先のさまざまなマシンでデータを同期することができるので、処理が簡単に行えます。

Microsoft アカウントを取得するには

Windows 8 をインストール済みであるものの、Microsoft アカウントを使ってまだサインインしていない、または Microsoft アカウントをまだ所持していないので Microsoft アカウントを取得したい場合は、チャームバーを開き、[設定] > [PC 設定の変更] > [ユーザー] > [Microsoft アカウントへの切り替え] をタップした後、画面の指示に従います。

Internet Explorer にお気に入りを追加するには

Windows 8 スタイルの Internet Explorer には、従来のお気に入り機能がありません。その代わりに、ショートカットを [スタート] にピン留めすることができます。該当するページを開いた後、スクリーンの下端から上へスワイプすると、画面の一番下にメニューが開きます。[スタートにピン留めする] をタップします。

Windows アップデートをチェックするには？

チャームバーを開き、[設定] > [PC の設定変更] > [Windows Updates] をタップします。[更新プログラムを今すぐ確かめる] をタップします。

詳細情報を取得するには

詳細情報については、以下のサイトを参照してください。

- Windows 8 チュートリアル : www.acer.com/windows8-tutorial
- サポートに関する FAQ : www.acer.com/support

トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。問題が発生した場合は、技術者に問い合わせる前にこのセクションをお読みください。より複雑な問題の場合は、コンピュータ内部を開く必要があるかもしれません。お客様ご自身で絶対にコンピュータを開かないでください。販売店または専門のサービスセンターへお問い合わせください。

トラブル対策のヒント

コンピュータは、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、「エラーメッセージ」を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。50 ページの「アフターサービスについて」を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。
次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
Disk boot failure	システム（ブータブル）ディスクを外付け光学ディスクドライブに挿入し、〈Enter〉を押してリブートします。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard disk 0 error extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

システムの復元

FAQ (48-49ページ)に記載されている方法によってコンピュータを修復できない場合は、Windowsオペレーティングシステムとプリロードされたソフトウェアとドライバの再インストールが必要となる場合があります。

Acer Recovery Management はリカバリーバックアップの作成、システムを工場出荷時の状態に復元、アプリケーションやドライバの再インストールを行うことができます。また、Windows の回復ツールが作成したリカバリーバックアップを使用するかを選択することもできます。

注意: Acer Recovery Management は、プリインストールされた Windows オペレーティングシステムでしか使用できません。

重要: 必要な場合に確実にコンピュータを復元できるようにするには、できるだけ早くリカバリーバックアップを作成する必要があります。フルリカバリーをする場合はUSBリカバリーバックアップとキーボード接続が必要です。

リカバリーバックアップの作成

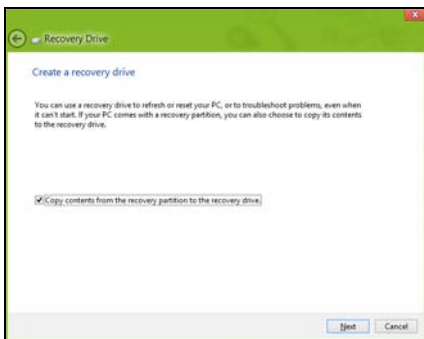
USB フラッシュドライブからシステムを回復するには、あらかじめリカバリーバックアップを作成しておく必要があります。リカバリーバックアップには、オペレーティングシステムやプリインストールされたソフトウェア、ドライバなど、工場出荷時の内容が全て含まれています。リカバリーバックアップを使用すると、コンピュータを購入時の状態に復元することができます。個人の設定とデータを維持する回復オプションもあります。

注意：USB フラッシュドライブを使用する場合は、16GB 以上の空き領域があり、データが書き込まれていないことを確認してください。

1. **[スタート]** から「Recovery」と入力し、アプリリストで Acer Recovery Management をクリックします。



2. **[デフォルトイメージバックアップの作成]** をクリックします。回復ドライブ作成の画面が開きます。

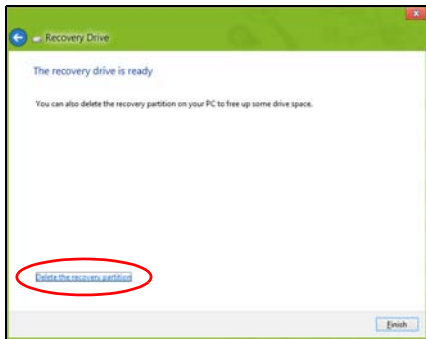


- [回復パーティションを PC から回復ドライブにコピーします。]** にチェックが入っていることを確認してください。
3. USB フラッシュドライブを接続し、**[次へ]** をクリックします。

- 作業を続行する前に、USB フラッシュドライブに十分な容量があることを確認してください。リカバリーバックアップをおこなうには、最低でも 16 GB の容量が必要です。



- 画面にバックアップの進行状況が表示されます。
- すべての作業が完了するまで続行してください。
- リカバリーバックアップを作成した後は、コンピュータ上のリカバリー情報を削除できます。この情報を削除すると、USB リカバリーバックアップを使用しなければコンピュータを復元できなくなります。USB フラッシュドライブを紛失したり、データを消去すると、コンピュータを復元することができなくなります。



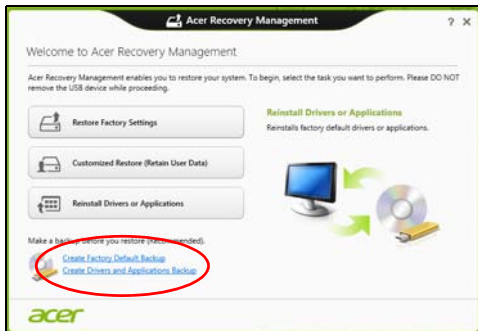
7. USB フラッシュドライブを取り外し、油性マーカーで回復ドライブの名称を書き込んでください。

重要：バックアップには、「Windows リカバリーバックアップ」などのように、分かりやすい名称を付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所も覚えておいてください。

ドライバとアプリケーションのバックアップを作成

プリロードされたソフトウェアとドライバのリカバリーバックアップを作成するには、ドライバとアプリケーションのバックアップの作成をクリックします。USB フラッシュドライブを使用するか、コンピュータに書込み可能な光学ドライブが搭載されている場合は、空白のブランクディスクを使用してドライバとアプリケーションのバックアップを作成できます。

1. **[スタート]** から「Recovery」と入力し、アプリ リストで Acer Recovery Management をクリックします。



2. **[ドライバとアプリケーションバックアップの作成]** をクリックします。USB フラッシュドライブを接続するか、データの書き込まれていないDVD ブランクディスクを光学ドライブに挿入し、**[次へ]** をクリックします。

- 作業を続行する前に、USB フラッシュドライブに十分な容量があることを確認してください。



- 光学ドライブを使用する場合は、バックアップを作成するのに必要なブランクディスクの枚数も表示されます。同じタイプのブランクディスクが必要な枚数分あることを確認してください。



3. **[スタート]** をクリックして作業を開始します。画面にバックアップの進行状況が表示されます。
4. 次の手順に従って処理を完了してください。
 - 光学ディスクを使用する場合は、書き込みが完了するとディスクがイジェクトされます。ドライブからディスクを取り出し、油性のマーカーでディスクの名称を記入してください。
複数のディスクが必要な場合は、指示があったら新しいディスクを挿入して **[OK]** をクリックしてください。すべての作業が完了するまでディスクの書き込みを続けてください。
 - USB フラッシュドライブを使用する場合は、USB フラッシュドライブを取り外し、油性マーカーで名称を書き込んでください。
重要：バックアップには、「ドライバとアプリケーションのバックアップ」などのように、分かりやすい名称を付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所も覚えておいてください。

システムの復元

システムを修復するには：

1. ソフトウェアまたはドライバの再インストールを行ってください。
ソフトウェアまたはハードウェアの1つか2つのアイテムだけが正常に作動しなくなった場合は、ソフトウェアまたはデバイスドライバを再インストールすることによって問題を解決できる場合があります。工場出荷時にプレインストールされていたソフトウェアやドライバを再インストールするには、**70 ページの「ドライバとアプリケーションの再インストール」**を参照してください。
プリインストールされていないソフトウェアやドライバを再インストールする手順については、製品の説明書またはサポートサイトを参照してください。
2. システムを前の状態に戻します。
ソフトウェアやドライバを再インストールしても問題を解決できない場合は、システムが正常に作動していたときの状態にコンピュータを戻すことによって問題を解決できる場合があります。
手順については、**73 ページの「システムを前の状態に戻す」**を参照してください。
3. システムを工場出荷時の状態に戻します。
どうしても問題を解決できず、システムを工場出荷時の状態に戻したい場合は、**74 ページの「システムを工場出荷時の状態に戻す」**を参照してください。

ドライバとアプリケーションの再インストール

トラブルシューティングの手順として、コンピュータにプリインストールされていたソフトウェアおよびデバイスドライバの再インストールが必要となる場合があります。ハードディスクまたは作成したバックアップのいずれかを使って修復することができます。

- 新しいソフトウェア — コンピュータにプリインストールされていなかったソフトウェアを修復する必要がある場合は、ソフトウェアのインストールの手順に従ってください。
- 新しいデバイスドライバ — コンピュータにプリインストールされていなかったデバイスドライバを修復する必要がある場合は、デバイスに同梱される説明書の手順に従ってください。

コンピュータに保管された Windows とリカバリー情報を使って再インストールする場合：

- [スタート] から「Recovery」と入力し、アプリ リストで Acer Recovery Management をクリックします。



- [ドライバまたはアプリケーションを再インストール] をクリックします。

- Acer Resource Center の 内容 セクションをご覧ください。



- インストールしたいアイテムのインストールアイコンをクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了してください。必要なアイテムをすべてインストールできるまで、この手順を繰り返してください。

システムを前の状態に戻す

Microsoft システムの復元は、定期的にシステムの設定の「スナップショット」を撮影し、それらを復元ポイントとして保存します。修復が難しいソフトウェアの大抵の問題は、これらの復元ポイントの1つを使ってシステムを元に戻すことができます。

Windows は毎日追加の復元ポイントを自動作成します。またソフトウェアやデバイスドライバをインストールしたときにもこれを作成します。

復元ポイントに戻るには

1. **[スタート]** から「コントロールパネル」と入力し、アプリ リストで **コントロール パネル** をクリックします。
2. システムとセキュリティ > アクションセンターをクリックした後、画面の一番下にある回復をクリックします。
3. システムの復元を開くをクリックした後、次へをクリックします。
4. 最後の復元ポイント (システムが正常に作動していた時点) をクリックし、次へをクリックした後で、完了をクリックします。
5. 確認画面が開きますので、はいをクリックしてください。システムは指定した復元ポイントまで復元されます。この処理が完了するまでには数分かかります。またコンピュータを再起動する必要があるかもしれません。

システムを工場出荷時の状態に戻す

他の方法によってコンピュータを修復できない場合は、すべてを再インストールしてシステムを工場出荷時の状態への復元が必要となる場合があります。ハードディスクまたは作成したリカバリーディスクのいずれかを使って再インストールすることができます。

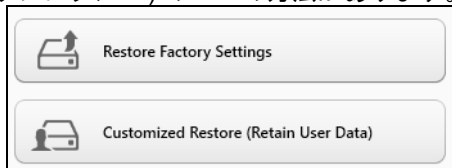
- まだ Windows を起動可能であり、リカバリーパーティションが削除されていない場合は、74 ページの「Windows から修復する」を参照してください。

Windows から修復する

Windows の復元とプリインストールされていたすべてのソフトウェアとドライバを再インストールします。

- **[スタート]** から「Recovery」と入力し、アプリ リストで Acer Recovery Management をクリックします。

修復には、[オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元](PCを初期状態に戻す)と[オペレーティングシステムを復元とユーザーデータを保持](PCのリフレッシュ)の2つの方法があります。



オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元するとハードディスク上のすべてが削除され、システムにプレインストールされていたWindowsとすべてのソフトウェアおよびドライバが再インストールされます。ハードディスク上に重要なファイルがある場合は、修復を実施する前にバックアップを作成してください。具体的な手順は、**76 ページの「Acer Recovery Management で工場出荷時の状態に復元」**を参照してください。

オペレーティングシステムを復元とユーザーデータを保持を実行すると、ファイル(ユーザーデータ)は保持されますが、すべてのソフトウェアとドライバが再インストールされます。コンピュータを購入された後にインストールしたソフトウェアは削除されます(Windows Storeからインストールされたソフトウェアを除きます)。**78 ページの「Acer Recovery Management で復元」**を参照してください。

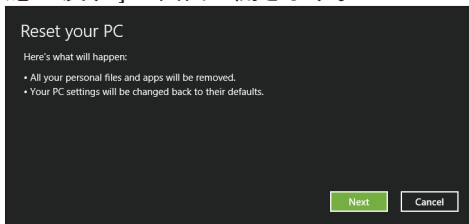
Acer Recovery Management で工場出荷時の状態に復元

1. [オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元] をクリックします。



注意：「オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元」を選択すると、ハードディスク上のすべてのファイルが消去されます。

2. [PC を初期状態に戻す]の画面が開きます。



3. [次へ] をクリックし、ファイルをどのように消去するかを選択します。

a. [ファイルの削除のみ行う] を選択すると、コンピュータを復元する前にすべてのファイルを消去します。この所要時間は約 30 分です。

b. [ドライブを完全にクリーンアップする] を選択すると、ファイルの削除だけでなく、ドライブを完全に消去します。消去したファイルは簡単に復元できなくなるので、セキュリティが高まりますが、処理に最大で 5 時間かかります。

4. [リセット] をクリックします。

5. コンピュータを再起動すると復元処理が開始され、続いてファイルがハードディスクにコピーされます。

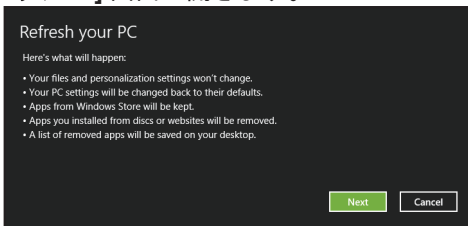
6. 復元が終了した後は、初回スタートの手順を繰り返すことでコンピュータを使用できるようになります。

Acer Recovery Management で復元

1. [オペレーティングシステムを復元とユーザーデータを保持] をクリックします。



2. [PC のリフレッシュ] 画面が開きます。



3. [次へ] をクリックした後、[リフレッシュ] をクリックします。
4. コンピュータを再起動すると復元処理が開始され、続いてファイルがハードディスクにコピーされます。復元の所要時間は約 30 分です。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティはコンピュータの BIOS に組み込まれた、ハードウェア構成プログラムです。

コンピュータは、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

BIOS ユーティリティを使用するためには以下の通りの操作をしてください。コンピューターの電源が完全にオフになっていることを確認してください。（完全に電源を切る方法は16ページをご確認ください。）

次にWindows ボタンを押しながら電源ボタンを押してください。BIOSユーティリティが起動します。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Boot** を選択します。

パスワードの設定

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Security** を選択します。項目の下にある **Enter** に設定するパスワードを入力し **OK** をタップしてください。画面をスクロールし、**Password on boot** : を探し、**Disabled** をタップし **Enabled** へ変更してください。

規制と安全通知

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波数の電波を発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。しかしながら、特定の 방법으로設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は (装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために以下の方法にしたがって操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあげる
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ / TV 技術者に問い合わせる

注意：シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器 (出入口装置、端末、プリンタなど) 以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与えるおそれがあります。

警告：メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

LCD ピクセルについて

LCD ユニットは、極めて精密な製造テクノロジーで生産されています。しかし、ピクセルが黒または赤などの明るい色のドットとして表示されることがあります。

これは、記録されているイメージには影響がなく、欠陥ではありません。

規制についての注意

注意：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth 対応モデルのためのものです。

ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用するように設計されています。

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (WLAN/Bluetooth モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

欧州連合諸国向け適合宣言

Acer は、このノートパソコンシリーズが指令 1999/5/EC の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、global.acer.com/products/notebook/reg-nb/index.htm をご覧ください。)

適用国リスト

2009年7月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです：ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ、ブルガリア、ルーマニア。ヨーロッパ連合、ノルウェイ、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインなどの国で使用することができます。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。最新国のリストについては、ec.europa.eu/enterprise/rtte/implement.htm を参照してください。

カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信 デバイス (RSS-210)

a. 一般情報

以下の2つの使用条件があります：

1. 電波障害を起こさないこと。
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。

b. 2.4GHz 帯での使用

ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。

c. 5GHz 帯での使用

- 帯域 5150 ~ 5250MHz のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、室内でのみ使用します。
- 高出力レーダーは、5250 ~ 5350MHz 帯域および 5650 ~ 5850MHz 帯域の一次ユーザー(優先権を持っているユーザー)として割り当てられており、レーダーが電波障害を起こし、LELAN(ライセンス免除ローカル地域通信網) デバイスを破損することがあります。